

金山地区のまちづくりを語る会を発足します!!

2027 年 リニア新幹線 名古屋 - 東京間開業。

これを契機として、名古屋駅前、栄地区では大規模な再開発が実施・検討されるなど、名古屋のまちづくりも新たな局面を迎えています。

そのなか、1 日 40 万人を超える乗降客数を有する広域的な交通結節点であり、交流の拠点である「金山」も、「**もっともっと魅力的で、もっともっと価値のあるまち**」に成長していく必要があります。

現在、地域の皆様や商店街の皆様により、清掃活動・防犯活動・イベント実施など、様々なまちづくり活動を行っていただいております。まちづくりの機運も高まっています。

そこで、地元にお住いの皆様や、ご商売をされている皆様、地権者の皆様など、多様な主体が「一緒にまちづくりを考え・活動する」仕組みや体制づくりを検討する場として、「**金山地区のまちづくりを語る会**」を発足します。

発足に関しましては、平成 27 年 3 月 17 日(火)午後 3 時から名古屋都市センター会議室において、関係学区の区政協力委員長始め、商店街の理事長、行政関係者等にお集まりいただき、準備会を開催いたしました。



発足準備会の模様

ご出席いただいた皆様からは多岐にわたるご意見を頂戴しましたので、ここで主なご意見を紹介します。

- アスナル金山開発時も同様の取り組みがあった。アスナル金山も色々な意見があったが結果的には良かったと思う。名古屋市議会でも市民会館・古沢公園から金山駅までの範囲での開発が議題にあがるなど、大変良いことだと思う。今後のまちづくりも様々な立場の人から意見を聞くのは大切である。
- 行政等に対しても、「地元はこう考えている」と示していくことは大変重要であり、「語る会」を設置する意義は大きい。
- 金山のまちづくりに興味をお持ちの方もたくさんいると思うので、広く案内するなど協力していきたい。

- 金山には居住者も多いため、快適な居住環境についても検討していく必要がある。また、高齢化も進んでおり、バリアフリー等の対策も必要である。
- 集中豪雨が原因ではあるが、実際に帰宅困難者も発生している。東海地震の懸念が高まるなか、防災面での検討も必要である。
- 金山のランドマークとなる開発が必要であり、将来的には、金山～東別院～大須～栄といった連担性・回遊性を創出していきたい。
- 国際会議場の来場者や県外からの来街者にとっては、金山が名古屋の玄関口であり、それに相応しい環境や景観形成が必要である。

以上のようなご意見を踏まえ、第 1 回の「金山地区のまちづくりを語る会」を次のとおり開催します。

「金山の魅力・価値向上」のため、一人でも多くの皆様にご参加いただき、一緒に「金山地区のまちづくり」を語っていただきたいと思います。

第 1 回 金山地区のまちづくりを語る会 開催のご案内

- 日 時：平成 27 年 6 月 10 日（水） 午後 2 時 30 分から午後 4 時 00 分まで
- 場 所：名古屋都市センター 11 階 大研修室
中区金山町 1 丁目 1 番（金山南ビル）
※ 金山南ビル内中央にあるシースルーエレベーターをご利用ください。
- 議 題：① 金山地区のまちづくりを語る会について
② 講演「金山地区のまちづくりについて」（仮題）
講師：名古屋市住宅都市局都市整備部まちづくり企画課長
③ その他（意見交換等）

ぜひご参加いただき、金山に対する熱い想いをお聞かせください!!

皆様のご参加をお待ちしています!!

なお、当会は、金山南ビル・アスナル金山等、金山で大変お世話になっております「公益財団法人名古屋まちづくり公社」が運営のお手伝いをさせていただきます。どうぞ、よろしくお願い致します。<(_ _)>

金山地区のまちづくりを語る会 事務局
〒460-0002 名古屋市中区丸の内二丁目 1 番 36 号
公益財団法人名古屋まちづくり公社
TEL 052-222-2315 FAX 052-222-2339
担当：総務部経営企画室 戸田・近藤



information

第 2 回 手羽先サミット開催!! (主催 金山商店街振興組合 手羽先サミット実行委員会)
6 月 6 日(土)・7 日(日)の 2 日間! 全国の手羽先がここ金山に集結します。
今回は昨年を上回る 40 店舗の自慢の品をお届けします!! 是非お越しください!!